

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024年3月30日

事業所名：ポピュラー新多聞

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に基づき指導訓練室等のスペースを十分に確保している。	はい:15 どちらともいえない:1	今後も児童同士の、不意の接触などがないように対応していくと共に、公園や体育館などの活動を行い、広さに適した活動の提供を行う。
	2 職員の適切な配置	指定基準に基づき職員の配置をしており、男性職員・女性職員共に配置しており、可能な限り同性介助で関わるようにしている。	はい:13 どちらともいえない:1 わからない:2	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	車いすに対応した洗面台の設置を行っている。入口に上がり框はあるが、玄関スペースを広く取っているため、円滑に介助を行うことが出来ている。	はい:16	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃では塩素消毒を用いて室内・おもちゃ・療育道具や家具などの衛生管理を行っている。また室温・湿度の管理も行い、快適に活動を行えるように取り組んでいる。	はい:15 わからない:1	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的な事業所内職員会議・法人内会議を行い、情報共有と改善に取り組んでいる。	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社外研修に参加し、参加者からの他スタッフへの伝達を行うほか、感染症・虐待などの社内研修を実施している。		
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	面談をもとにした児童発達支援計画を作成と、定期的なモニタリングによる修正を実施している。	はい:16	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	登所児童に合わせた個別活動・集団活動の設定を行い、実施している。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している。		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	放課後等デイサービス計画の作成をした際に、職員に対しその内容の伝達を行い、支援の実施に当たっている。	はい:16	今後も保護者様にわかりやすく支援内容の説明を行い、円滑に支援を行うことが出来るように取り組む。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	保護者様の要望にも可能な限り対応できるように支援している。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節の変化や年間行事に因んだ活動を織り交ぜながら、各職員の意見を取り入れることで多様なプログラムの立案を実施している。	はい:16	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼にて登所児童、プログラムの再確認を行い、担当が必要な場合には配置を行うよう徹底している。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	朝礼・昼礼時の情報伝達を、口頭での説明・書面への記載の双方で行い、情報の洩れを減らす事が出来るように取り組んでいる。		
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援の実施内容や児童の変化、ヒヤリハット・アクシデントの蓄積を行い、職員会議や日々の朝礼・昼礼にて相談・伝達を行い、支援内容の改善に努めている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施の他に、保護者様の要望に応じて適宜面談などを実施し、計画の見直しが出来るように取り組んでいる。		
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施している。		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	当事業は該当しない。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	当事業は該当しない。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	連携の行える施設等などからの情報共有は行っているが、全ての移行児童に対しての実施には至っていない。		今後も移行がある際には担当者会議や、書面・電話での情報交換を密に行えるよう準備し、支援にあたるよう努める。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	移行した児童がいないため、実施していない。		上記に同じく、準備を徹底し、円滑な移行を行えるように努める。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施している。		
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	活動時のリスク管理などから、現在まで実施していない。	はい:3 いいえ:3 どちらもいえない:10 利用したてで分からない。	児童が安全に参加できる機会を設けることが出来れば、取り組んでいく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	生活介護事業所ポピー舞子坂と共に地域の商店街内にてバザーを行いました。		今後も職員・利用者様の要望・提案に合わせて検討・実施を行う。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	連絡ノートへの支援内容・様子の記載や送迎時に保護者様への報告を実施している。利用者負担等については契約時の説明と契約書への記載を行い、変更・訂正を必要とする際には適切に説明を行っている。	はい:16	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施している。	はい:16	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	放課後等デイサービス計画作成における面談時や、事業所内相談支援時に保護者様に相談・提案を行っているが、積極的なプログラム化などは行っていない。	はい:5 いいえ:3 どちらともいえない:4 わからない:4	引き続き、当事業所から提案できる内容を増やすため、研修などの参加を進め、よりよい提案を行うことが出来るよう努める。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノート・送迎時の報告を用いて共通理解が図れるように対応している。	はい:16	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	上記に同じく、連絡ノート・送迎時の報告内での相談に加え、適宜事業所内相談支援を設け、対応できるように取り組んでいる。	はい:15 わからない:1	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年に1度、懇親会を開催している。	はい:2 いいえ:5 わからない:9 感染症が落ち着いたら参加したい。	今後、このような懇親会や見学などを増やすことが出来るように検討を行う。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情や事故等に迅速に対応できるように努めており、保護者様への周知と社内での情報共有に取り組んでいる。	はい:14 わからない:2	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	各障害の特性に合わせた対応を心がけて、環境の設定を行っている。	はい:16	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	日々の連絡ノートに加え、月毎のお知らせの発行を行い、療育内容や予定を把握しやすいようにしている。	はい:16	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	日々のチェックに加え、研修の実施を行い個人情報を適切に取り扱うことが出来るように指導している。	はい:16	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	社内にてマニュアルの準備・確認、研修を行い、保護者様に対して、緊急時などの対応の事前説明・書類の配布を行っている。	はい:12 わからない:4	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に4回の避難訓練を実施している。	はい:12 わからない:4	今後、避難訓練の実施回数の増加を計画し職員・利用者共に経験をより積むことが出来るように改善していく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	毎年実施している。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	実施している。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者様への聞き取りを行い、昼食・間食の対応を行っている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの発生・発見があった場合、書類への記載を行い情報の蓄積が行えるように徹底している。		